

地区スローガン：「Bring up Engagement エンゲージメントを育もう」

クラブ方針：「進化」keep on smiling

国際ロータリー第2790地区 第3グループ
千葉西ロータリークラブ
Rotary Club of Chiba-West
WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 渡邊 岳 仁 幹事 長坂 圭 将
例会場 千葉スカイウィンドウズ 東天紅 センシティタワー23階
TEL 043-238-5555
例会日 毎週火曜日 12:30～
事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : <https://www.chibawest-rc.net/>



Interact
District 2790 

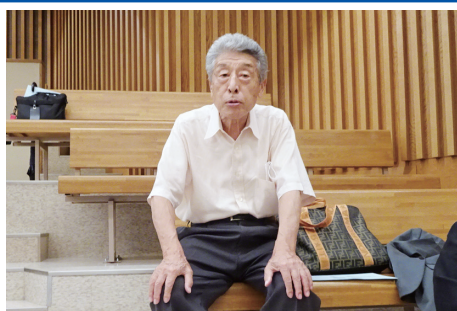
第56回インターアクト年次大会

Rotary
District 2790 

ホスト／光英VERITAS中学校・高等学校 スポンサー／松戸ロータリークラブ

■ インターアクトクラブとは 12歳から18歳までの青少年または高校生のための社会奉仕クラブ
インターアクトクラブは、ロータリークラブにより提唱された、12歳から18歳までの青少年または高校生のための社会奉仕クラブである。日本においては、高等学校の福祉・ボランティア系のクラブ活動（部活動）・サークルとしておかれることが一般的であるが、高校に属さない「地域クラブ」として活動するクラブもある。奉仕の精神と国際理解を青少年（新世代）に付与するため設立され、提唱クラブは、指導・助言・監督の責任をもっている。

学校法人成田山教育財団成田高等学校	成田ロータリークラブ
学校法人君津学園木更津総合高等学校	木更津東ロータリークラブ
千葉県立千葉商業高等学校	千葉西ロータリークラブ
千葉県立大原高等学校	大原ロータリークラブ
千葉県立茂原樟陽高等学校	茂原ロータリークラブ
千葉県立館山総合高等学校	館山ロータリークラブ
千葉県立安房拓心高等学校	千倉ロータリークラブ
学校法人千葉経済学園千葉経済大学附属高等学校	新千葉ロータリークラブ
学校法人愛国学園愛国学園大学附属四街道高等学校	四街道ロータリークラブ
学校法人千葉黎明学園千葉黎明高等学校	八街ロータリークラブ
学校法人東京聖徳学園光英VERITAS高等学校	松戸ロータリークラブ
学校法人東海大学東海大学付属市原望洋高等学校	市原中央ロータリークラブ
学校法人君津学園市原中央高等学校	市原ロータリークラブ





■ 研修に関する役職名が変わりました

本年度 2023 年 7 月 1 日より、ロータリー研修に関する役職名が下表のように変更になりました。

これまでの役職名	クラブ研修リーダー	2023 年 7 月 1 日からの新役職名	クラブ・ラーニングファシリテーター
	地区研修リーダー		地区ラーニングファシリテーター
	地区研修委員会		地区ラーニング委員会
	国際協議会研修リーダー		国際協議会ラーニングファシリテーター

皆様のクラブの「クラブ研修リーダー」は、これからは「クラブ・ラーニングファシリテーター」という呼称になります。実は役職名の呼称が変わるという RI 本部からの案内は 3 月ごろ筆者に届いておりましたが、その時は英文のみの案内でした。役職名の日本語訳を早く公表するよう依頼していましたが、7 月新年度になってようやく日本語訳の案内が届きましたので、大変遅くなりましたが、皆様にお知らせする次第です。

すでに新年度が始まっていますが、組織図や現況報告書等で、「クラブ研修リーダー」や「研修委員会」の呼称を使用しているクラブは、「クラブ・ラーニングファシリテーター」や「ラーニング委員会」等への呼称変更を間に合うところから進めていただくようお願い申し上げます。地区の組織における呼称も順次変更してまいります。

なお、この役職名変更に関する案内は、本稿の他に、『ロータリーの友』誌 8 月号 (P.40 エバンストン便り) にも掲載されていますので、あわせてご参照ください。

■ なぜ役職名が変わったのでしょうか？

「クラブ研修リーダー」が「クラブ・ラーニングファシリテーター」に変わったのは、上表の各項目の 2 行目に掲げた英語の役職名を比較すれば、その趣旨が理解できます。もともと「クラブ研修リーダー」は原文では「クラブトレーナー」という呼称でした。「リーダー」という言葉は、原文にはありません。つまり「トレーナー」が「ラーニングファシリテーター」に変わったのです。

本稿の「トレーニングからラーニングへ」というタイトルは、そのことを示しています。RI 本部からの案内には次のような解説があります。

「参加者を活動の中心に据えることを求める行動計画の一環として、ロータリーでは、研修（トレーニング）モデルからラーニングモデルにアプローチを変えようとしています。これは、会員がラーニング（学び）に積極的に関与し、それを自らコントロールできるようにすることを意味します。また、ロータリーのラーニングにおけるリーダーの役割が、会員が「知るべき」だと思ふ情報を教える「講師」としてではなく、会員がアイデアを共有できるよう導く「ファシリテーター」としての役割を果たすことを意味します。」

これまでは、トレーニングする側（従来の研修リーダー）に研修の視点がおかれていましたが、これからは、学ぶ側に焦点を当てる必要があります。研修する側は、地区においてもクラブにおいても、ロータリーの情報提供をするだけでなく、ロータリーの学びに参加する会員のロータリアンとしての学びと成長を促進することが役割となります。

■ ラーニングファシリテーターとは

変更された役職名に共通なのは「ラーニングファシリテーター」という言葉です。「ラーニング」は「学ぶこと」と一般的に認識されていますが、「ファシリテーター」はなじみのない方もいらっしゃるかもしれません。

「ファシリテーター」は「ファシリテーション (facilitation)」から来ている言葉です。「ファシリテーション」は「容易にすること、促進」という意味で、「ファシリテーター」はファシリテーションする人、つまり「促進する人」というような意味になります。

近年、企業では「ファシリテーション」は「会議やミーティングを円滑に進める技法」として活用されており、「ファシリテーター」は「会議の成果を高めるための進行役」の役割を担っています。

ロータリーにおける「ラーニングファシリテーター」とは、ロータリーの学習者の学びを促進する人、といってもよいでしょう。

■ これからのロータリー研修

RI では、My ROTARY からラーニングセンターにアクセスしてオンラインコースでロータリーの様々なテーマについて自学自習ができるようにしています。しかし、それだけではロータリーの学びは不十分です。RI 本部からの今回の案内の中に「ラーニング（オンラインコース）の参加者は、その知識を土台として、進行役つきのディスカッションや少人数のアクティビティといった対面セッションの体験をさらに充実させることができます。」とあります。地区やクラブでの対面での学びの場が益々重要となります。

今回の RI 本部からの「トレーニングモデルからラーニングモデルへの変更」という問題提起は、研修する側も学ぶ側も、ロータリー研修に対する意識を大きく変えることを求められているのではないのでしょうか。

ロータリーの学習文化を変え、ロータリアン一人一人の学びの質を高めていくために、何ができるか、どうすればよいかを、これから皆様と考えてゆきたいと思います。
国際ロータリー第 2840 地区 [群馬] 2023-24 年度ガバナー月信より引用

■ 8 月プログラム

- ・ 1 日 ➡ 5 日 (土) 納涼例会 18:00
- ・ 8 日 活動計画発表 (寄付金受付)
- ・ 15 日 休会 (盆休み)
- ・ 22 日 インターアクト年次大会 光英 VERITAS 高等学校 (松戸)
- ・ 29 日 会長卓話

■ 9 月プログラム

- ・ 5 日 クラブフォーラム
- ・ 12 日 クラブフォーラム (寄付金受付)
- ・ 19 日 休会 (祝日 9/18 敬老の日)
- ・ 26 日 ➡ 29 日 第 3 グループ合同ゴルフ大会 (新袖)

千葉西ロータリークラブ	総数	出席	前々回の修正	メンバー	本日の出席率	ニコニコBOX	本日の合計	次週プログラム
	43 名	16 名		0 名	43.24 %		0 円	
	対象者	欠席		欠席	前々回の出席率		本年度累計	
	37 名	21 名		6 名	82.92 %		276,000 円	

■ 次週プログラム

- 8月29日(火)「活動計画発表」
小松喜久子 ロータリー米山記念奨学委員長
渡邊岳仁 会長卓話
「今年度クラブフォーラムについての趣旨説明」
12:30点鐘 千葉スカイワンドウズ 東天紅

クラブ広報・ロータリー情報委員会 【委員長】依田和孝【副委員長】海寶勘一【委員】*足立啓輔 *上田裕美